

タットン会 通信

2013.

10.19

タットン会ホームページ **タットン会** と入力すると検索でき、**会の趣旨**や**開催日時**などが確認できます。また、「ボランティアセンター 046 (825) 0017」で、日程を確認することもできます。

※ **活動中などの写真掲載等をご辞退なさる方は、事務局員**にお申し出ください！（事務局は**青パッチ**です）
（9/28の参加費は5,700円 募金は1,700円 **義援金**は2,000円でした。参加者総数は約50名でした。）

9月28日の126回目のタットン会。終了後のミーティングでは～「安心できる場を求めてタットン会に来ているチャレンジャーさんが、いつもと違う仲間とプレイすることで嫌にならないか心配…」という声が井口県大生からありました。

この話を聞いて「チャレンジャーさんの気持ちを真剣に考えられている、すごい学生だ！」と嬉しく感じました。確かに我々ボランティアの目的意識も異なるように、「タットン会に参加されているチャレンジャーさん」によっても、それぞれ違う目的があると思います。我々も楽しみながら、チャレンジャーさん達の居心地の良い雰囲気づくりは必要です。しかし、日常生活の中では居心地の良い環境ばかりではなく、時には耐える力も必要になってきます。だから、タットン会に於いても「新しいことにチャレンジする」こともたまには良いのかな！？とも思います。

皆様は、どう思われますか？

この日は爽やかな秋晴れで「スポーツの秋」を感じました。準備の段階からチャレンジャーの小澤君も手伝ってくれていたり、1年半ぶりに参加してくれたGさん（仕事先は、リビンでしたね！？）にもビックリ…のスタートでした！

チーフは足立さんと平野さん（右上写真）で、全体練習がスタートした時間帯から、休憩時間も考えて会を進行してくれました。

バドミントンのA～Eコートでは、それぞれの目的が異なっています。Aコートの様子を見ると、試合形式だけでなく学生の井口君がネット際のプレイの見本を見せて（写真右）、シャトルを手で投げて練習をしていました。B・Cコートでは、組んだことのないチャレンジャーさん同士の打ち合い。見てみると、T君の相手を気づかう様子が見られ～「こういうペアもたまには必要なんだな！」と感じました。D・Eコートでは、無理のない楽しみ方をしていました。

タットン会の目的である「卓球・バドミントンの楽しさを共有しあう…」ことにも、いろいろな楽しみ方があるのですよね！！



チーフからのコメント

7月にチーフをやらせて頂きましたが、今回もやらせて頂きました。前回に比べると慣れたせいか落ち着いてできました。早いことに～もうスポーツの秋ということもあり、みなさん一生懸命やっている姿が見られました(^^) 楽しそうにやっている姿を見て、私も運動したくなりました!! 次回タットンに来るときはおもいっきり体を動かしたいです(^^)

県立大学2年 足立望

感想・参加者カード・気がついたこと!!! チャレンジャーさん 19名参加

- ※1. ヘアピンの練習をしました。試合ではコースも良く、サーブからの流れもとても良いです。…朝から準備を手伝って下さり、とても有り難かったです。ありがとうございます。（I様）
- ※2. 久しぶりの参加らしいです。でも、それを感じさせない素晴らしいプレイでした。（u様）

※3. 今日は、本人にバドミントンと卓球のラケットを見せて「どっちやる？」と聞くと、バドミントンを選びました。ろう学校の先輩のAさんと一緒にネットを挟んでラリーが13回続きました。Tも卒業生のお兄さんと笑顔で打ち合っていました。(F様)

※4. 今日も卓球をやりました。いつも笑顔で、今日はラケットの持ち方をちょっと工夫しました。どうしても斜めに打ってしまうので、真っ直ぐに打てると楽しいと思います。(O様)

※5. ～10本ずつのフォア・バック切り替え、good!!でした。26回ラリーも汗もかかず、おすまし卓球でした。いつもやさしい笑顔です。見習わなければ…と、いつも思います。(K様)

※6. バドミントンのラリー、初めての人と一緒にやって、刺激を受けることが出来たように見えました。(H様)

※7. ヘアピンの練習「打ったら 戻る」がちゃんと出来ていてすごいです。試合も楽しく出来ているように見えて、私も楽しかったです。相手を気遣えるやさしさを持つSさん。でも、試合は相手にビシッと打っても良いんですよ!! (I様)



10月6日に 36回 体不 者運動会が、県立保健福祉大学で行われました。私が める学校からも、中学生1人と小学生2人が参加し楽しみました。36年間 続いている事に、えてくださる方々の大きな力も感じました。

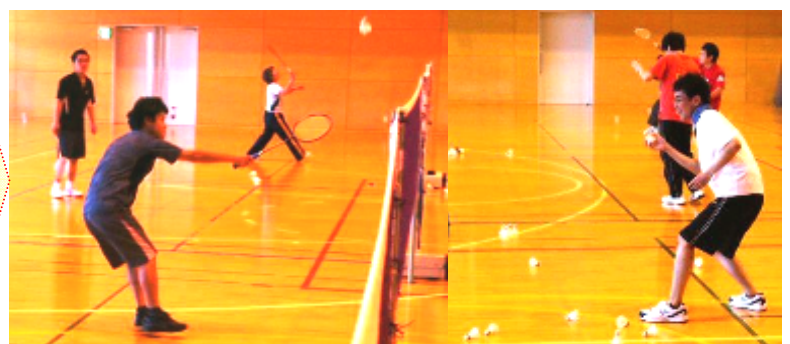
余暇活動

はじめまして。日本大学2年の足立眸です。

私がタットン会に参加したきっかけは、私の双子の望と一緒に一緒に行こうと言われたからです。私はボランティア活動をやってみようとは思っていたもののどこに行けばいいのか分からず、今まで一度もやったことがありませんでした。初めてのときはどうしていいか分からず不安でいっぱいでした。しかしスポーツを通してコミュニケーションをとることができ、笑っている顔を見られた時は、あっ！楽しんでくれたんだなと実感できたので嬉しかったです。2回参加しましたが、また参加したいなと思っています(^^)



卓球の多球練習とバドミントンのヘアピン練習



《本日 10月19日の時程 チーフ 平野沙織 魚地晃彦 》

- 9:30 ペア組 (カード確認)・体操、各種目へ
- 10:20 休 憩 (数回とるかも知れません)
- 10:35 後半の部
- 11:05 パラシュート・片づけ・モップ、感想カード記入
- 11:20 手話コーナー・けがの確認・感想
- 11:40 解散 (時間は多少前後します)

— お知らせ —

今年度、県立保健福祉大学HSCクラブが「神奈川県心身障害者福祉基金財団」より助成金を受けて活動しています。

《 2013年度の予定 》

127回目 11/16 128回目 12/21 129回目

2014年 1/25 決定 2/8or15or22 3/15or22or29

文責 佐藤一雄